5-13 ワークシート関数をプロシージャ内で利用するには?

次のようにプロシージャを入力します。
※VBEを起動し、《挿入》→《標準モジュール》をクリックします。

■「予約者数の計算」プロシージャ

1.Sub 予約者数の計算()

- 2. Dim total As Integer
- 3. Dim totalAdults As Integer
- 4. Dim totalChildren As Integer
- 5. total = WorksheetFunction.Sum(Range("C3:D12"))
- 6. totalAdults = WorksheetFunction.Sum(Range("C3:C12"))
- 7. totalChildren = WorksheetFunction.Sum(Range("D3:D12"))
- 8. Range("D14").Value = total
- 9. Range("D15").Value = Format(totalAdults / total, "0.00%")
- 10. Range("D16").Value = Format(totalChildren / total, "0.00%")

11. End Sub

■プロシージャの意味

1.「予約者数の計算」プロシージャ開始

- 2. 整数型の変数「total」を使用することを宣言
- 3. 整数型の変数「totalAdults」を使用することを宣言
- 4. 整数型の変数「totalChildren」を使用することを宣言
- 5. 変数「total」に、SUM関数でセル範囲【C3:D12】の合計値を設定
- 6. 変数「totalAdults」に、SUM関数でセル範囲【C3:C12】の合計値を設定
- 7. 変数「totalChildren」に、SUM関数でセル範囲【D3:D12】の合計値を設定
- 8. セル【D14】に、変数「total」の値を入力
- 9. セル【D15】に、変数「totalAdults」を変数「total」で割った値を、表示形式を「0.00%」に設定し て入力
- 10. セル【D16】に、変数「totalChildren」を変数「total」で割った値を、表示形式を「0.00%」に設定 して入力
- 11.プロシージャ終了

※コンパイルを実行し、上書き保存しておきましょう。 ※プロシージャの動作を確認します。